

デジタル温度・湿度計 取扱説明書 (クロック付)

お買い上げいただきありがとうございます。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

製造
発売元 **リズム株式会社**

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地12
https://www.rhythm.co.jp

お問い合わせ先 **お客様相談室 0120-557-005**
受付時間 9:00~17:00 (土日、祝日および当社休日を除く)
お問い合わせに際しては、製品番号(型番)をお伝えください。 例 8RDOOO

(Y2008)

安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。

必ず守ってください。

図記号の説明 ○は、禁止(してはいけないこと)を示しています。
●は、指示する行為を必ず守ることを示しています。

警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

●誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

●電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る

- 電池に傷をつけない。
- 電池を分解しない。
- 電池をショートさせない。
- 電池を充電しない。
- 電池を加熱しない。
- 電池を火の中に入れない。

●梱包用のポリ袋をかぶらない
窒息する恐れがあります。

●電池の液漏れが起きたときは、素手でさわらない

- 目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。
- 電池を外して漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

注意 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容

●電池の⊕⊖を正しく入れる
液漏れや発熱の原因となり、けがや故障の原因になります。

●強い振動や衝撃を与えない
故障や破損の原因になります。

●浴室やサウナ、温室など、高温・高湿になる所では使わない
さびや故障の原因になります。

●ぬれた手でさわらない
さびや故障の原因になります。

●分解や改造をしない
けがや故障の原因になります。

●液晶から漏れた液に素手でさわらない
破損で漏れた液には絶対にふれないでください。万一、手などに付着した場合は、すぐに石けんで洗い流してください。

●下記のような場所では使わない
性能の低下や部材の変形、変色、劣化、故障の原因になります。

- 直射日光が当たる所。
- 暖房機器からの風が当たる所。
- 温度が-10℃以下または+50℃以上の所。
- 火気のそば。 ●ほこりが多く発生する所。
- 強い磁気を発生させる機器のそば。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- プール、温泉場などガスの発生する所。
- 調理場など多くの油を使用する所。
- ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

電池のご注意 (電池の正しい使いかた)

電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス(+)、マイナス(-)を間違えない。
- 時計が動いていても定期的に交換する。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 幼児の手が届かない所に置く。
- 古い電池と新しい電池を混ぜない。
- 種類の異なる電池を混ぜない。

電池の種類について

- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。
- 一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。

電池の寿命について

- 付属の電池は、お試用として工場を出荷するときに入れていますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
- 温度などの使用条件により、電池寿命が製品仕様より短くなる場合があります。

CITIZENの商標は、シチズン時計株式会社のライセンスに基づき使用されています。

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いかねますのでご了承ください。

取扱説明書にそった正常な使用状態において、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えて時計お買い上げの販売店にご持参ください。無料修理・調整いたします。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。この保証書は、お買い上げ店で発行いたします。必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保管してください。保証書は再発行いたしません。

※品名・型番

※保証期間 お買い上げ 年 月 日より 1年間

お客様 ご氏名 _____ 様
ご住所 _____
TEL(_____) _____

※販売店印(住所、店舗名、電話番号)

- 部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。
- この保証書は国内のみ有効です。This guarantee is valid only in Japan.
- ご記入いただきました個人情報、時計の修理・調整に関するご連絡に利用させていただきます。 ※印は販売店記入

■販売店の方へ
この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、貴店で別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。

保証について ※送料・出張料は、実費をいただきます。

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。

1. 保証書のご提示がない場合。
2. 保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。
3. お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。
4. お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障または損傷。
5. 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
6. お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
7. ご使用中に生じる外観上の変化(ケース、ガラスなどの小キズ)。
8. 電池の交換。

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、当社お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

●修理部品の保有について

電子回路や歯車などの修理用性能部品は製造打ち切り後、5年間で基準に保有しています。ただし、ケースなどの外装部品の修理には、類似代替品の使用や現品交換で対応させていただくことがあります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料での修理が可能です。ただし、修理内容や送料などにより修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

この製品のサービスおよび技術サポートは日本国内でのみ利用可能です。
Service and technical support for this product are available only within Japan.

電池・製品の廃棄

- お住まい地区自治体の指定に従ってください。
- 製品を廃棄するときは、電池と本体を分別して、電池はセロハンテープなどで絶縁してください。

お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。
- 静電気により、時計や掛けた壁面が汚れることがありますので、定期的に汚れを落としてください。

静電気の影響について

静電気により、正常に機能しなくなることがあります。このようなときにはリセットボタンを押してください。

用途について

- この製品は医療や業務用として開発したものではありません。
- 注意表示は、測定条件によって大きく変化します。あくまでも目安としてお使いください。
- 本製品は、温度、湿度の証明など商取引に使用することはできません。

おもな製品仕様

使用温度範囲	-10 ~ 50℃	温度表示範囲	-9.9~50℃
使用湿度範囲	結露しないこと	測定精度	±1℃
使用電池	単3形マンガン乾電池 JIS規格 R6P 2個	湿度表示範囲	20~95%RH 温度が5~50℃のとき
電池寿命	約2年(常温中)	測定精度	±3%RH 25℃、60%RHにおいて
時計機能	クオーツ	温湿度測定間隔	1分に1回
時間精度	平均月差 ±30秒(常温中)		*%RHは相対湿度の単位です。
カレンダー	2010年~2099年まで対応		
防滴防塵機能	なし		

○液晶表示は5年を超えると表示が薄くなる場合があります。
○液晶は低温では表示が薄くなったり、反応が遅くなる場合があります。また、高温では表示が濃くなったり、ムラに見えることがあります。

○温度・湿度センサーは経年変化により精度が低下することがあります。

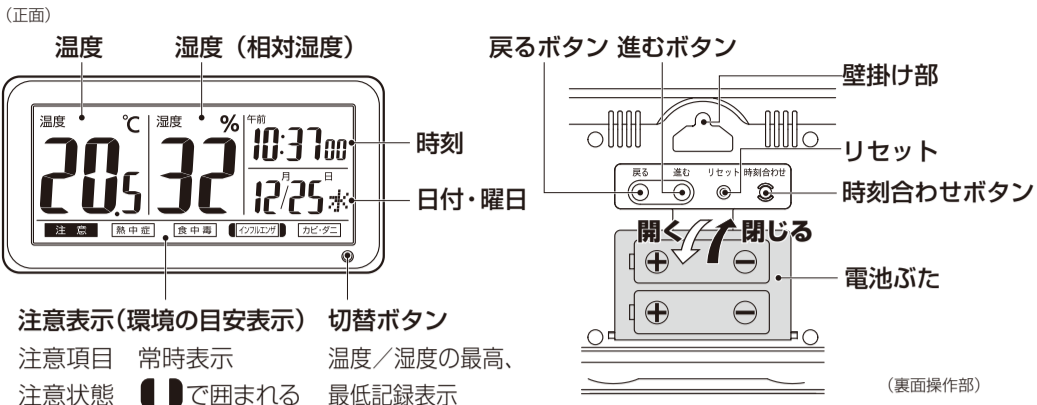
○単3形アルカリ乾電池を使用することができますが、他の種類の電池と混ぜて使わないでください。

○製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

付属品 お試用電池 2個 木ねじ 1個 取扱説明書・保証書 本書

各部の名称と役割

●図は操作説明用ですので、実際の商品と異なることがあります。



〈電池の入れかた〉

電池ふたを開けて、電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて、単3形マンガン乾電池を2個入れて、電池ふたを閉じる。

リセットボタンを押すと日時は2010年1月1日午前12:00にセットされ、温度と湿度の最高/最低の記録を消して、新しく記録を開始します。

温度、湿度表示

センサーが本体内部にあるため、表示に反映するまでには時間がかかります。

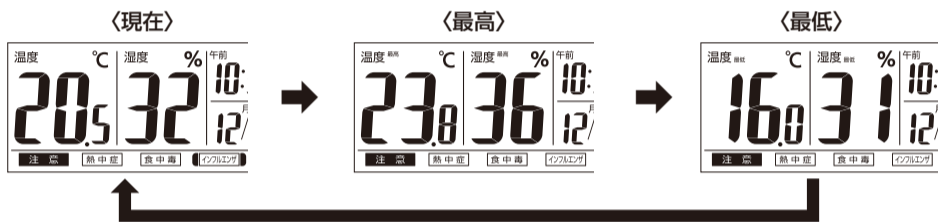
■ 温度・湿度の最高/最低表示

切替ボタンを押すと24~25時間以内の最高と最低の温度・湿度を知ることができます。

○切替ボタンを押すたびに温度と湿度の表示が、最高→最低→現在の順で切り替わります。

○放置すると約10秒で最高または最低の表示が消えて現在の温度・湿度表示になります。

※注意のメッセージは、最高/最低を表示しているときには表示しません。



最高値/最低値をクリアする

切替ボタンを約3秒間押し続けると、最高と最低の値を破棄して、新しく記録を開始します。

○記録を開始した直後に切替ボタンを押すと、最高/最低の値を記録していないため、「-」が表示されることがあります。

■ 測定範囲を超えたときの表示とその意味

温度「HH.H」50℃より高温 「LL.L」-9.9℃より低温

湿度「HH」95%を超えている 「LL」20%未満 「-」測定不能 (温度が5~50℃の範囲外)

■ 注意表示

(環境の目安表示)

注意 熱中症 食中毒 インフルエンザ カビ・ダニ

4つの項目について注意 (環境の目安) を表示します。項目は常に表示されています。

温度、湿度の状態により、注意対象項目が〇で囲まれます。上の図では「インフルエンザ」が対象になっています。

※表示により発生の有無を断定するものではありませんので、空調や体調管理などの目安としてお使いください。

※公的機関から発表される「注意」や「警報」とは一致しないことがあります。

ひとくちメモ

相対湿度

空気のなかにどれだけ水蒸気 (水が気体になったもの) があるかを示すものです。単位体積当たりの空気に取り込める水蒸気の最大量は温度によって変わり、これを飽和水蒸気量といいます。この飽和水蒸気量と実際に空気に含まれている水蒸気量の比を百分率で表したものが相対湿度です。

単位は「%RH」ですが、天気予報など一般的には「%」で表示されています。

熱中症

高温環境下で、体内の水分や塩分などのバランスが崩れたり、体内の調整機能が破綻するなどして、発症する障害の総称です。気温、気流 (風)、湿度、輻射熱の状態によっては、屋内外を問わず発生しやすくなります。こまめな水分補給、室温の調節、風通しをよくするなど体温の上昇を防ぐ必要があります。

食中毒

梅雨など高温多湿となると菌が増殖しやすくなります。

細菌による食中毒を予防する三大原則といわれているのは、

1. 菌を付けない (清潔にする)
2. 菌を増やさない (迅速に冷却、乾燥する)
3. 菌を加熱などで殺す

対策が必要になります。

インフルエンザ

湿度が低いとインフルエンザウイルスの生存率を高めるとともに、鼻・喉・気管などにある粘膜の繊毛の動きを弱め、ウイルスによる感染が起こりやすくなります。

室内の湿度を調節したり、マスクを着用するなどの対策が必要になります。

カビ・ダニ

一般にカビ・ダニ等は、室温20~30℃、湿度70%前後が最もその生育に適した温湿度条件だといわれています。増殖を抑えるために、風通しをよくして、湿気がこもらないようにする必要があります。

使い始めるときまたは電池を交換するとき

1. 電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて電池を入れる

電池の⊕⊖を逆向きに入れると電池の液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

2. ボールペンの先などでリセットを押す

誤作動を防ぐために、電池を入れた直後に必ずリセットを押してください。

温度と湿度は8秒程度遅れて表示されます。

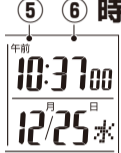
3. 日付と時刻を合わせる



① ② 西暦年



③ ④ 月と日



⑤ ⑥ 時と分

数値は進むまたは戻るボタンで合わせます。

押し続ける：早く変わる 押してすぐ離す：1つ変わる

*点滅している数値が操作対象です。

①時刻合わせボタンを西暦年が点滅するまで約3秒間押し続ける。

②「西暦年」を進む/戻るボタンで合わせて時刻合わせボタンを押す。

③「月」を進む/戻るボタンで合わせて時刻合わせボタンを押す。

④「日」を進む/戻るボタンで合わせて時刻合わせボタンを押す。

⑤「時」を進む/戻るボタンで合わせて時刻合わせボタンを押す。

午前と午後の表示に注意。

⑥「分」を進む/戻るボタンを押して合わせて時刻合わせボタンを押す。

※秒は⑤と⑥で進む/戻るボタンを押すたびに00秒になります。

以上で設定は終わりです。

●30秒間ボタン操作をしないと表示内容に設定して終わります。

設置

⚠ 注意

一般的な家庭やオフィスなどの室内用です。粉じんが多い所、水がかかる所、結露する所では使用しないでください。故障や誤作動の原因になります。

○屋外、温室、サウナ、プール、温泉、浴室、冷蔵庫、車の中では使用しないでください。

○空気がよく循環する場所に設置してください。

○直射日光が当たる場所や冷暖房器具、加湿器、除湿器などの近くを避けてください。

※設置する高さによっても温度、湿度が変わります。一般的な室内の低い位置では温度は低く、湿度は高くなります。

※湿度は「空気のかたまり」として移動するため、同じ室内でも風通しの良い所と悪い所では違いがでてきます。

掛

⚠ 注意

掛けかたが不適切な場合、落下する危険があります。

○掛けるときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け穴に掛け具がしっかり掛かっていることを確認してください。

○垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れるおそれがあります。

○市販の掛け具を使用するときは、壁掛け穴にしっかり掛かるものを選んでください。

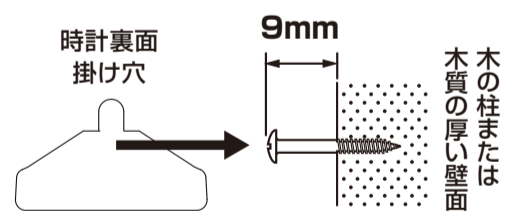
○ドアを開閉するときの振動が伝わらないところに設置してください。

○スタンドは、本体にきちんと収納してください。

木の柱または木質の厚い壁面の場合

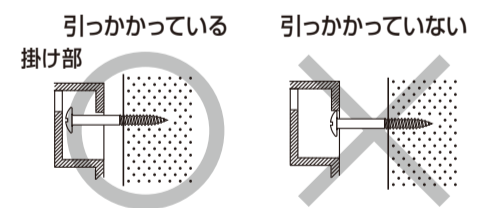
●付属の木ねじが使用できる場所は、木の柱または木質の厚い壁面です。

●木ねじは図のとおり、壁面にしっかりねじ込んで固定してください。



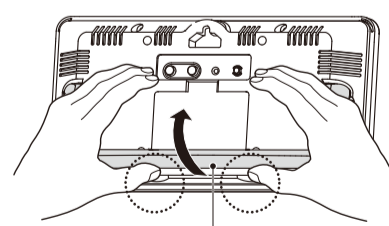
その他の壁面の場合

石こうボードやコンクリートなどの壁面に掛ける場合は、壁の材質・構造に合った市販の掛け具をご使用ください。その際、粘着式や吸盤式は落下する危険がありますので、使用しないでください。



置

置いてご使用になるときには、下図のようにスタンドを引き起こしてください。



両手の親指を凹み部分のスタンドに当てて引き起こす。

○無理な荷重を加えるとスタンドが外れたり、破損することがあります。

○水平で振動などが少ない安定した所に設置してください。

電池の交換について

⚠ 注意

電池からの液漏れにより、修理や家具などの修繕に費用が発生することがあります。電池からの液漏れや発熱、破裂を防ぐために、次のことをお守りください。

●液晶表示が薄くなったときには、速やかに指定の電池に交換するか、電池を取り出す。

●古い電池と新しい電池、種類の異なる電池を混ぜて使用しない。

●動いていても2年に1回定期的に交換する。

●電池の⊕⊖を逆に入れない。